



解答入り

p 2 3 1

- けだし (7行) .. 思うに。おそろく
- 告知 (8行) .. 告知知らせること。通知。
- 儀礼 (9行) .. 慣習として形式が整えられている礼儀や儀式。

○ 広義 (10行) .. 広い範囲でとらえた意味

○ 免れる (11行) .. 好ましくない事態や災難からのがれる。

p 2 3 2

○ 総称 (2行) .. ある共通した性質・傾向などを持つ個々のものをひとまとめにして呼ぶこと。また、その呼び名。

○ 体系 (4行) .. 個々のものを筋道を立てて秩序づけた組織の全体。また、個々の認識を一定の原理に基づいて論理的に統一した知識の全体。

○ 淵源 (5行) .. 物事が生起するおおもと。本源。

○ 普遍的 (9行) .. 広く行き渡るさま。また、全てのものに当てはまるさま。

○ 観念 (9行) .. ある物事について人が抱く考えや意識など

○ 実 (12行) .. 誠実な気持ち。真心

○ おち (12行) .. 予想される好ましくない結末

○ カテゴリー (13行) .. 同質・同類のものが全て含まれる部門・範囲。

○ 概念 (15行) .. 物事についての総括 (まとめ) 的な意味内容

○ 指向 (16行) .. ある一定の方向を目指して進むこと。また、その方向へ向かわせること。

p 2 3 3

○ 慈しむ (1行) .. 弱い立場のものを、愛情を持って大切にする。いとおしむ。

○ 差異 (7行) .. 二つ以上のものを比べたときの、違いやへだたり。

○ ラベル (11行) .. 目印のための張り紙

○ くくる (16行) .. まとめる

p 2 3 4

○先立つ（2行）…基準となるものより前に起こったり行われたりする。

○軽々に（2行）…言動・考えなどに慎重さが欠けているさま。かるがるしく。

○まつわる（8行）…深く関連する

○あまり（13行）…くが過ぎたその結果として

○言霊（16行）…古代日本で、ことばに宿ると信じられていた神秘的な霊力。

p 2 3 5

○分節（3行）…一続きになった全体をいくつかの区切りに分けること。

○主体（4行）…性質・状態・作用などの主として、それを担うもの。

○異にする（6行）…くを別にする。くをちがえる。

○往々にして（15行）…そうなることがしばしばあるさま。時々。

p 2 3 6

○介入（5行）…第三者が割り込んで干渉すること。

○仲介（7行）…当事者双方の中に立って間をとりもち、物事をまとめること。また、そ

の役。

○絶する（8行）…くをはるかに超える

○いわんや・をや（9行）…まして、・・・はなおさらだ。

解答入り

Q 1 「私たちの日常生活はまことに記号だらけである。」(p23・1行)とあるが、同じページから三種類の「記号」に当たるものを、あるだけ抜き出しなさい。

A 1 典型的な記号…**数学の演算記号、交通信号、モールス信号、地図の標識**

記号と見なせるもの…**喜怒哀楽を示す表情やジェスチャー、衣服やアクセサリ―**
広い意味での記号…**儀礼、音楽、絵画、彫刻、演劇、建築**

Q 2 記号とはどのようなものであるか、その定義をp231から一つ、p232から一つ抜き出しなさい

A 2 ①自分とは(**別の現象**)を(**告知したり指示したりする**) (**もの**)

② (**一定の思想内容**)を(**示すための手段**) (**もの**)
(**文字・符号などの総称**) ()

Q 3 「広義の記号性を完全には免れていない」(p231・10行)とはどういうことか、次の中から正解者を選びなさい。

A 3 タンジロウ…「どうみても記号でしかないよね」という意味じゃないかな。

○ゼンイツ …違うよ「広い意味で考えると記号っぽいね」って意味だと思っよ。
イノスケ …「広い目で見ても、記号とかありえない」ってことに違いない。
ネズコ …うーー

Q 4 「記号学」(p232・3行)において、「記号」とはどのようなものだと考えられているか、p232の真ん中付近より二カ所抜き出しなさい。

A 4 ①常に(**なんらかのオリジナルを指差しているコピー**) ()としての記号

② (**本物**)を(**指差す代用品**) ()

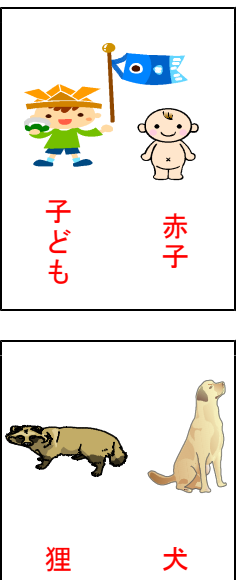
Q 5 「本質的な違い」(p2333・2行)とは、何と何がどのように違うか説明せよ。

A 5 (**その他の記号**) はいつも (**同一**) の (**意味**) を示すのに対して、(**言語記号**) は使う人や、時と場合により (**微妙**) な **差異**) が生じる

Q 6 「既に存在する人間や事物にラベルを貼り付ける」(p2333・11行目)の具体例を、同じページから十五字で抜き出しなさい

A 6 **もらってきた犬をポチと名付ける**

Q 7 『存在が名称に先立つ。』という結論を軽々に下すわけにはいかないだろう」(p2344・2行)と筆者が言うのはなぜか、説明しなさい。



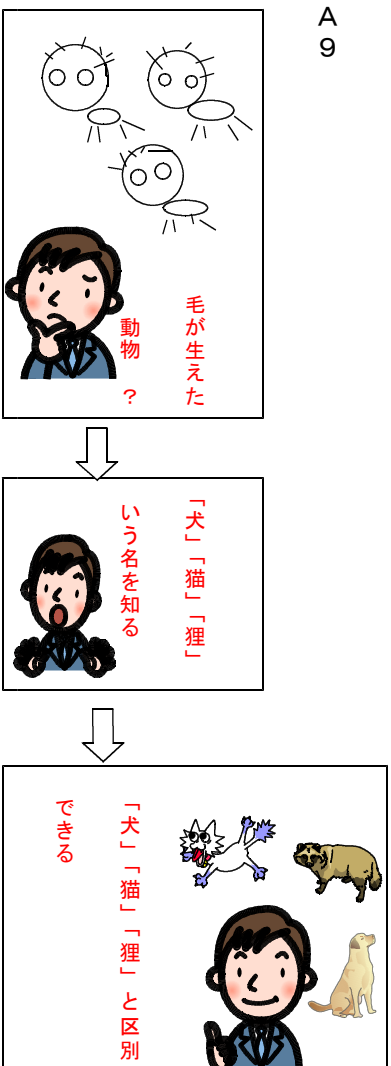
→日本人は区別するが、
区別しない言語もある
 ということは・・・

存在するから名前をつけるとは断言できない

Q 8 「名というのはむしろ事物の本質であって、事物そのものが名とともに初めて分節され、存在を開始するとは言えないだろうか」(p2355・2行)とあるが、これはどういうことか説明しなさい。

Q 9 「主体の意識の方も同様に差異化される」とはどういうことか説明しなさい。

A 8
A 9



私たちは、名前を知ることによって「犬」を猫や狸ではなく「犬」だと認識できるようになる

Q 1 0 「二つの全く次元を異にする作用」(p 2 3 5・6行)を説明してある一文を、これより後から抜き出さない。

A 1 0 一次的には、それまで分節されなかった観念や事物のマグマに区切りを入れて、これを存在せしめる根源的作用であり、二次的にはそのようにしてつくられた存在にラベルを貼る作用である。

Q 1 1 「根源的作用」(p 2 3 5・8行)とあるが、なぜ「根源的」と言えるのか、次の文章の空欄を、文中の適語で埋めなさい。

A 1 1 (観念)や(事物)が「名付ける」ことによって、初めて(存在)するから

Q 1 2 「言葉が可能にした思考によって道具一般が製作され、その道具類やこれを用いる生産活動が、世界をつくり出す」(p 2 3 6・1行)の具体例を、同じページより一つ抜き出さない。(答えは三つあります。どれでもいいです)

A 1 2 じょうろで散水する水と水道の蛇口からほとばしる水

うちわが分節する風と冷暖房機が分節する風

ふすまや障子で仕切られる日本の生活空間と、錠の掛かるドアが仕切る欧米の生

活空間

Q 1 3 「平素は他の一般記号と同じように振る舞い、その仮面の下に本性を隠している」(p 2 3 6・15行)とあるが、「平素」と「本性」のどちらが「一次的」でどちらが「二次的」か答えなさい。

A 1 3 平素・・・二次的作用

本性・・・一次的作用